

事務事業マネジメントシート(令和 5年度実績と令和 6年度計画)

令和 6 年 8 月 22 日 更新

事務事業名		図書館管理運営委託事業					☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	3	教育の健康				所属部	教育委員会事務局	課長名	牧野 淳一
	施策	10	生涯学習の推進				所属課	生涯学習課	担当者名	米村 大
	施策の柱	39	生涯学習施設(環境)の整備				所属班	生涯学習班	(内線)	1512
予算科目		会計一般	款 10	項 5	目 8	事業連番 11716	根拠法令			
終了、開始年度		☐ 5年度で終了 ☐ 5年度から開始					事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 29 年度) ☐ 期間限定複数年度		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	行政改革大綱や集中改革プランにより平成29年度より合志市立図書館業務に指定管理者制度を導入。平成29年度～平成31年度の3箇年、株式会社こうし未来研究所に業務委託を行った。また、新たに令和2年度から令和6年度の5箇年、株式会社こうし未来研究所に合志市立図書館・合志マンガミュージアムの管理運営委託を行った。
【業務の流れ】	年度協定・モニタリング・指定管理料の支払いなど
【主な予算費目】	指定管理委託料
【意見や要望】	・図書館施設(主に空調)の故障が頻発している。 ・駐車場の不足による意見や要望が図書館利用者から上がっている。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分	
① 手段(主な活動) 5年度実績(5年度に行った主な活動)(DO) 【目的】合志市立図書館及び合志マンガミュージアムをより効果的・効率的に管理する。 【内容】図書館・マンガミュージアムの管理運営を通じて市民及び利用者にサービスを提供する。 【実績】指定管理者(こうし未来研究所)との年度協定の締結を行った。指定管理委託料の支出(四半期ごと)を行った。指定管理料のモニタリング(四半期ごと)を行った。指定管理者および図書館・マンガミュージアム合同の2館会議(毎月)を行った。図書館が西合志、ワイパル、泉ヶ丘図書館併せて来館者数が延べ191,368人、マンガミュージアムの入館者が延べ24,032人あった図書館では読書活動推進事業、情報拠点としての地域活性化事業として17講座その他、健康推進事業の2講座を実施した。また、子どもの読書活動推進事業として18事業を実施した。天文台管理運営事業では8講座が実施され、その中で天文台指導員養成講座も行った。 【成果】図書館・マンガミュージアムの指定管理業務を通じ、市民及び利用者にサービスを提供できた。		6年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 引き続き、図書館とマンガミュージアムは指定管理者制度を活用し、施設の管理運営を行う。	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由	
→ ア 図書館指定管理料	千円		
→ イ			
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	(単位)	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
市民、市外からの通勤・通学者	人	→ ア 合志市民	人
		→ イ	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	
生涯を通じて学習を行っている	冊	→ ア 年間の貸出冊数(移動図書・雑誌・視聴覚含む)	冊
		→ イ	
*③成果指標設定の理由と 6年度目標値設定の根拠 合志市立図書館の資料が充実し、資料に精通した有能な司書がサービスを行い、施設が安全・快適に利用できることが、市民の生涯学習につながるから。			総トータルコスト 全体計画 ～ 年度 0

(2) 各指標・総事業費 の推移		単位	3年度 実績(決算)	4年度 実績(決算)	5年度 目標(当初予算)	5年度 実績(決算)	6年度 目標(当初予算)	7年度 予定	8年度 見込	9年度 見込	
① 活動指標	ア イ	千円	123,000	123,000	123,000	123,000	123,000	123,000	123,000	123,000	
② 対象指標	ア イ	人	63,841	64,453	65,500	64,787	65,311	66,650	68,409	69,457	
③ 成果指標	ア イ	冊	480,114	476,892	560,000	468,371	560,000	560,000	560,000	560,000	
投資 入費 量	事業 費 内 訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円	2,279	2,983	111	4,470	111	98	98	98
		繰入金	千円								
		一般財源	千円	120,721	120,017	122,889	118,530	122,889	122,902	122,902	122,902
	(A) 事業費計	千円	123,000	123,000	123,000	123,000	123,000	123,000	123,000	123,000	
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	人件 費	正規職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3	3	3
		延べ業務時間	時間	40	40	300	120	300	300	300	300
		(B)人件費計	千円	156	152	1,195	437	1,195	1,195	1,195	1,195
トータルコスト(A)+(B)		千円	123,156	123,152	124,195	123,437	124,195	124,195	124,195	124,195	

事務事業名	図書館管理運営委託事業	所属部	教育委員会事務局	所属課	生涯学習課
-------	-------------	-----	----------	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は 5 年度的事後評価、ただし複数年度事業は 5 年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 5 年度目標達成度評価	☒ 達成した 年度協定を締結し、指定管理による図書館運営を大きなトラブルもなく始動することができた。
	② 6 年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 指定管理6年目であり、これまでに実現できなかったサービスの充実を図ることができる。
有効性評価	③ 成果の向上余地	☐ 向上余地がある ⇒【理由】 ☒ 向上余地がない ⇒【理由】 図書館の指定管理のための委託事業であり向上の余地はない。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある⇒（具体的な手段、事務事業） ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似するものがない
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 必要最小限の指定管理料の設定であり、削減の余地なし。
	⑥ 人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 指定管理の導入済のため削減の余地なし
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 業務に対しての委託料であり公平・公正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 すでに指定管理者制度を導入している。

3 評価結果の総括（CHECK）

協議を定期的実施したことにより、大きなトラブルもなく今年度分の指定管理業務を終了することができた。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 ☐廃止 ☐休止 ☐目的再設定 ☐事業統廃合・連携 ☐事業のやり方改善（有効性改善） ☐事業のやり方改善（効率性改善） ☐事業のやり方改善（公平性改善） ☒現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）				(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果</th><th>向上</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>維持</th><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td></td><td></td><td></td></tr></table>						コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																										
		削減	維持	増加																								
成果	向上																											
	維持		○																									
	低下																											
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																												